

道連ニュース

2009年4月号 No.34

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

道連
報告

日本生協連の総会に向けた『北海道・東北地区代議員会議』が開かれました

今年の日本生協連第59回通常総会は6月18・19日の両日・東京で開催予定ですが、4月1日仙台で総会に向けての北海道・東北地区代議員会議が開催されました。昨年10月に創設されたコープ共済連との共催でした。北海道の会員は11、代議員登録数21名ですが、当日は入協式等と重なって都合が悪く道連代議員1名の出席でした。

今年の総会には活動報告、決算及び剰余金処分案、活動計画・予算、役員選任、役員報酬など7議案が予定されており、代議員会議では活動報告、決算見込み、次年度活動計画が説明され質疑がされました。

冒頭、会長からコープ商品の品質管理体系が漸く緒

に付いて事業改革が進み始めたこと、生協法改正に伴ってコープ共済連を創設するなどの組織改革も進みだしたことが報告されました。

総会議案へは8名の代議員予定者から発言（COP商品の価格引下げ、生活者支援の販売政策の実行、福祉事業・ユニセフの取り組み拡大、灯油・消費税等への取り組みの評価と必要性、消費者力と消費者団体訴訟制度）があり活発でした。6月総会への多くの代議員の出席をお願い致します。なお、今年は日本生協連総会のあと、引続いてコープ共済連の総会が行われる日程となっています。

中札内生協

第38回通常総会が終了しました

中札内生協の第38回通常総会が4月14日に開催されました。

当日は、825名の組合員中459名（内書面議決書278名、代理議決31名）が出席し、提案した6議案全て可決決定頂きました。

議事では、厳しい情勢の中、前年度並みの売上げを確保したものの、赤字決算となったこと、新年度は売上げアップが厳しいため、業務の効率化により利益を確保していくため、役職員が一丸となり事業運営を進めていくことが提案されました。

大型スーパー同士の競争で、規模の小さいスーパーにとって厳しさを増す中、「地産地消」、「安全・安心」

をテーマに、他店との差別化を図るべくアイデアを出しながら、組合員が満足して頂けるようなお店作りに努力していきます。



4月14日、第38回通常総会であいさつをする小岡理事長

道連第53回通常総会のご案内

当連合会の第53回通常総会を下記の要領にて開催致しますのでご案内申し上げます。なお、会員生協へのご案内は第4回理事会（5月14日開催）の議決を経てご通知する予定です。

記

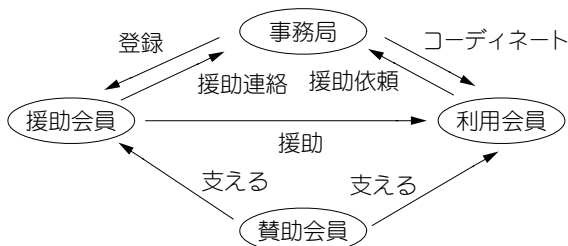
- 開催日時 2009年6月11日(木)午後1時～3時
- 開催場所 ホテル ポールスター札幌
4階「シンフォニー」
札幌市中央区北4条西6丁目
(TEL 011-241-9111)
- 議案
第1号議案 2008年度活動報告承認の件

- 第2号議案 2008年度決算及び損失処理案承認の件
監査報告
- 第3号議案 2009年度活動方針及び予算の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 役員報酬決定の件
- 第6号議案 議案決議効力発生の件

1986年9月にコープさっぽろの組合員によって「コープくらしの助け合いの会」が発足しました。「高齢になっても住み慣れた地域で暮らしたい」と願っている方々に、生活支援の手助けにより自立していき、そんな暮らしを支え合うために設立されて23年目を迎えます。

現在は、全道7ヶ所で取り組んでいて、事務局員11名(札幌、岩見沢、千歳、小樽、帯広、釧路、苫小牧)、会員数1,600名(内利用者は550名)へと広がり、有償ボランティア団体として活動しています。

会のしくみ (ますます広がる生活支援)



- 子育て支援 (保育園等の送迎)、集団託児
- 産前産後支援
- メディアワークサービス (除雪・草取り・ガラス拭き・その他)
- リーディングサービス (コープさっぽろのトドック商品案内をテープに録音して、視覚障がい者へお届けします)



援助活動のようす

活動内容

- 家事一般 (掃除・洗たく・食事作り・買物など)
- 通院、外出介助、高齢者の軽易な世話
- 話し相手

【お問い合わせ】「コープくらしの助け合いの会」事務局
 (札幌地区) 札幌市西区発寒11条5丁目10-1
 コープさっぽろ本部内
 電話 (011) 671-5718

「コープ未来(あした)の森づくり基金 森づくり助成制度」助成先が決まりました

コープさっぽろでは、レジ袋辞退者1名につき0.5円を拠出し、広く北海道の森づくりを進める「コープ未来の森づくり基金」を昨年7月に設立しました。この基金の活動のひとつである「森づくり助成制度」の助成先が決定しました。

「森づくり助成制度」は、森づくりを一生懸命進めている民間の団体等に行うものです。応募は17団体からあり、北海道大学大学院農学研究員の柿澤宏昭教授をはじめとする有識者と、基金運営委員の松浦幸江さん(コープさっぽろ組合員 くらしの安心担当理事)など5名で選定し、12団体の助成先を決定しました。

これまでに積み立てられた基金は、3月末で1,540万円。基金は、助成制度のほかに、組合員による植樹・育樹活動、組合員の森林とのふれあい企画、組合員による植樹や木材の利用などの調査・研究活動にも使われます。

■助成先一覧 (敬称略、順不同)

- 北広島ボランティア「メイプル」/北広島市
- 厚岸町民の森造成実行委員会/厚岸町
- NPO 法人ビオトープ・イタンキ in 室蘭/室蘭市
- 木楽女喜(きらめき)の会/士別市
- 十勝木緑ネットワーク実行委員会/音更町
- NPO 法人ウヨロ環境トラスト/白老町
- 手稲さと川探検隊/札幌市
- NPO 法人 NATURAS/函館市
- 「望の森」を育てる会/美深町
- ナヒヤ基金/札幌市
- 深川市を緑にする会/深川市
- 登別自然活動支援組織モモンガくらぶ/登別市

北海道庁所轄部の人事異動(09年4月1日発令)

【環境生活部 生活局くらし安全課 消費生活安全グループ 生協担当】

環境生活部長	稲垣 利彰(新任)	くらし安全課参事	濱口登代喜(新任)
環境生活部次長	笠原 清孝(新任)	消費生活安全グループ主幹	近藤 哲司(留任)
同生活局長	中西 猛雄(新任)	"	主査 蝦名 勝徳(新任)
くらし安全課課長	小笠原久美子(新任)	"	主任 横島 敏樹(新任)

今後の道連活動予定

5/14(木)第4回理事会(全労済北海道会館会議室)
 6/11(木)第53回通常総会(ホテル ポールスター札幌)
 *当連合会の会員生協の総会・総代会開催の日程は、道連のHPに掲載しましたので、ご覧ください。詳細は、会員生協にお問い合わせいただくか、HPでもご覧になれます。